

PAUL KEATING

▪ Former Prime Minister of Australia

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Topics

- China
- Globalisation
- Government
- Leadership
- Motivation
- Politics

ポールキーティングは1991年から1996年までオーストラリアの首相でした。Keatingは1983年に財務大臣になり、1991年まで彼が保持していました。この役割はKeating氏が金融セクターの漸進的な規制緩和、豪ドルの変動、大規模な税制改革を含むオーストラリア経済の拡大を支援する経済改革を実行したそして多くの保護主義的障壁の解体。

1991年12月Keatingは首相になり、1993年3月にALPを歴史的な第5期政府に導きました。オーストラリアの長期的な失業問題に対処した労働市場と訓練の改革Keating政府はまた、オーストラリア先住民の土地の権利を認める歴史的なMabo法と、絶滅危惧種の保護を確実にする法の導入を実施しました。キーティングはオーストラリアを共和国にするための憲法改正の提案を提起した。

彼の首相としての期間中Keatingは創業以来21年間で400億ドルから1兆ドルに成長した、老朽化として知られているオーストラリアの強制的な民間貯蓄制度を設立しました。首相の間に、Keating氏はAPEC首脳会議、アジア太平洋地域の政治建築の主要部分を設立しました。

Keating政府の下での外交政策はアジア地域に向けられていた。キーティングは、アジア太平洋経済協力フォーラムであるAPECの設立に積極的な役割を果たし、地域の自由貿易アジェンダへのコミットメントとともに年次リーダー会議を開始しました。

1996年3月のALPの敗北に続いて、キーティングは議会を辞任した。彼は公の生活の中で彼が関連していた国内および国際的な問題に密接に関心を持ち続けています。彼は中国とアジア地域への頻繁な訪問者です。

キーティングの著書「エンゲージメント：オーストラリア」は、アジア太平洋に面しています。これは、首相が中国社会科学アカデミーによる出版のために、日本語と中国語に翻訳されたときのオーストラリアの外交政策の目的と成果を検証します。彼は国際的なビジネスや経済会議で定評のある基調講演者です。政治的解説者として、彼は国際的、経済的、そして社会的問題を論じる記事を新聞や国際ジャーナルに寄稿しています。

キーティングは、中国やアジア地域を頻繁に訪れる人々であり、国内外の主要な会議で基調講演者として求められています。彼は国際的な金融、政治、外交の豊富な経験と、グローバルな事柄についての現代の鋭い洞察力を持つ最も明確なスピーカーです。彼は建築、都市デザイン、そして音楽に興味を持っています。

Keatingは現在、ニューサウスウェールズ大学の公共政策客員教授です。東京の慶應義塾大学、シンガポール国立大学、ニューサウスウェールズ大学から名誉博士号を授与されています。